

2025(令和7)年度 大阪教区 組重点プロジェクト推進活動 実施報告一覧

No.	組 名	実践項目	活動内容	参加寺院数	参加者
1	天野南	貧困の克服に向けて	貧困などへの問題意識や重点プロジェクトへの理解を得るために、まずは連続研修会の活動などを通じて組の僧侶研修会と合同で実施した	14ヵ寺中7ヶ寺	8人
2	天野北	魅力ある寺院をめざして	組内による慶讃法要を修行。本山・津村・堺別院での慶讃法要は、参拝人数が限定されていたため、組内寺院のご門徒の皆さまに一人でも多くご縁にあっていただくため、「新制 御本典作法（和讃譜）」をお勧めした	19ヵ寺中13ヶ寺	88人
3	石川南		未 開 催		
4	石川北		未 開 催		
5	川 北		未 開 催		
6	河中南	魅力ある寺院をめざして	僧侶としてのスキル向上をめざし、ボイストレーナー・田島奈美さんをお招きし、「発声トレーニング」の講座を開催した	38ヵ寺中15ヶ寺	17人
7	河中北		未 開 催		
8	茨 田		未 開 催		
9	讃 良		未 開 催		
10	交 野	貧困の克服 ～全ての子どもに医療を～	組内寺院を通じてペットボトルの収集を門徒に呼びかけてもらい、それを集約してポリオワクチンなどに変える活動に参加し支援している報告を、活動のリーフレットと共に組内寺院に配布し、寺院での掲示や法要などでの認知推進に役立ててもらえるようお願いをした	37ヵ寺中35ヶ寺	35人
11	島上西		未 開 催		
12	島上南		未 開 催		
13	島上北		未 開 催		
14	島中南	魅力ある開かれた寺院をめざして	蓮如上人の「御文章」「御一代記聞書」を通して、自分自身が信心を喜ぶ人となり、他の人に話をして導くことや、教えの中に身を置き続けることの大切さを学ぶ	22ヵ寺中10ヶ寺	12人
15	茨木東	貧困の克服に向けて	まずは詳細を知ることの必要性を感じ、龍谷大学社会学部准教授 砂脇 恵 さんを講師にお招きし、「シングルマザーの生活問題と支援の実践」というテーマで勉強会を開いた	17ヵ寺中14ヶ寺	27人
16	茨木西	貧困の克服に向けて	終戦80年平和を願う法要 仏教×平和×貧困の克服を学ぶ 講師：富島信海さん	15ヵ寺中12ヶ寺	43人
17	島 下		未 開 催		
18	豊島南		未 開 催		
19	豊島北		未 開 催		
20	大島南		未 開 催		
21	大島北	貧困の克服に向けて	組長より、宗派・教区等で行われている支援活動について資料を用いて紹介・説明をした	21ヵ寺中17ヶ寺	18人
22	三 郡	人生儀礼 死が終わりではないことを伝える、ビハーク活動を通して、人生とは何かを学ぶ	自分の人生を振り返り、意味・意義のあるものであったと思えるよう、また死に対して光あふれる世界への出発点であるという受け止め方を、送る側、送られる側に持ってほしいとの内容であった	30ヵ寺中19ヶ寺	46人
23	南 郡		未 開 催		
24	日 根		未 開 催		
25	茅 渟	貧困の克服に向けて	地元地域で活動をしている団体“NPO 法人キリンこども応援団”代表：水取博隆さんにお話を伺った ・日本の貧困について ・子どもの居場所創り ・食事支援の活動 ・貧困の連鎖を防ぐために 等	14ヵ寺中13ヶ寺	53人
26	大阪東	子どもの貧困に対する取組	子ども食堂への募金活動を2022年より開始。賛同を得られた寺院に組から募金袋を配布し、ご門徒様に対して、一握りのお米分の募金活動を行ってもらっている	13ヵ寺中7ヶ寺	7人
27	大阪西		未 開 催		
28	大阪南		未 開 催		
29	大阪北		未 開 催		
30	中島東	若い子育て世代とのご縁づくり	寺境内開放事業・ベントタイム・焼き芋食事・絵本の読み聞かせ	12ヵ寺中12ヶ寺	66人
31	中島西		未 開 催		
32	中 島		未 開 催		
33	榎 並	地域で開設している子ども食堂を支援する	金光寺にて、旭地区 BBS 会が開催。お餅つき会の協力をした	38ヵ寺中3ヶ寺	4人
34	東 成		未 開 催		
35	東住吉	貧困の克服に向けて	常照園の子どもたち一人ひとりにバースデーケーキをプレゼント	20ヵ寺中20ヶ寺	
36	住 吉	『差別・被差別からの解放』を課題 に同朋運動の継続	『講座同朋運動』（全5巻）（明石書店）をテキストとする。 『住吉組連続課題別同朋研修会』を実施する	17ヵ寺中10ヶ寺	11人
37	西 成	人生儀礼・掲示伝道	人生儀礼の組内学習。いのちの大切さを訴える啓発活動に掲示伝道と協力	19ヵ寺中17ヶ寺	17人
38	西淀川	・子ども食堂の支援のための継続的な募金活動の実施 ・寺院活性化のための僧侶育成の研修会の開催	次世代を担う若手僧侶の育成と寺院活動の活性化の手立ての一つとして、ご法事等での法話力は、お寺にまた参りたいという動機付となる。通夜・年回法要等での実践的な法話力を養うために、指導と話し合いの研修を開催した	11ヵ寺中11ヶ寺	15人
39	此 花		未 開 催		
40	阿倍野	寺院活動の基盤づくりに関する研修 ～寺院における税務の把握～	CHERRY BLOSSOM 税理士事務所 代表税理士中瀬 渉さんを講師としてお招きして宗教法人の税務の注意点についての学び、特に源泉課税を中心に指導をいただいた	15ヵ寺中12ヶ寺	12人
41	臨 港	貧困の克服に向けて	前年度、本願寺よりポスター・パンフレット・募金箱を新たに頂き、組内寺院住職に、改めて寺院本堂などにポスター掲示、パンフレット、募金箱の設置を依頼し、門信徒の方に広く「貧困問題」を認知していただくようお願いした。また、その募金金額を、各寺院に報告し、集計した。	11ヵ寺中11ヶ寺	11人
開催組数：19組 未開催組数：22組					